

会社概要

(2016年9月30日現在)

商号	中央化学株式会社
設立年月日	1961年1月30日 (創業 1957年)
資本金	62億1,275万円
決算期	3月31日
従業員数	2,155名(連結)

役員一覧

(2016年9月30日現在)

代表取締役社長	水野 和也
代表取締役	森本 和宣
取締役	中井 正
取締役	藤木 洋
取締役	近藤 康正
取締役	杉岡 伸也
取締役	松本 吉雄
常勤監査役	大吉 正人
監査役	山口 吉一
監査役	鳥居 真吾
監査役	中村 竜一

株式情報

(2016年9月30日現在)

株式の概要

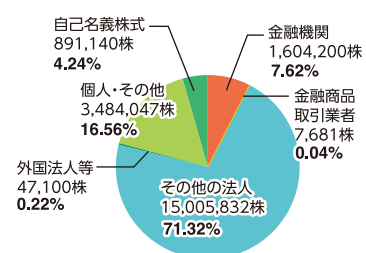
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	21,040,000株
株主数	844名

株主メモ

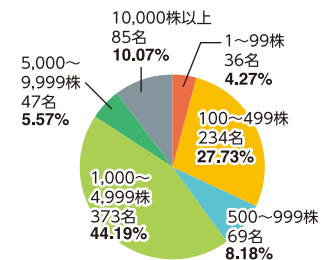
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (JASDAQスタンダード)
公告の方法	電子公告 http://www.chuo-kagaku.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

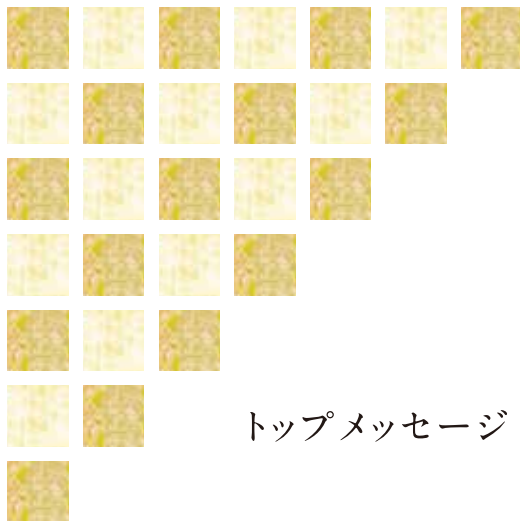
株主構成 ※2016年9月30日現在の株主名簿上での名義で記載しております。

●所有者別株式分布



●所有株式数別株主分布





トップメッセージ



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループへのご理解とともに格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当社グループ第57期第2四半期(2016年4月1日から2016年9月30日)が終了致しましたので、ここに営業の概況と中間決算についてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、円高の進行による輸出の伸び悩み、インバウンド消費の減少等がみられたものの、好調な住宅投資等の内需に支えられ、引き続き景気はゆるやかな回復基調が続いています。金融政策は、緩和方針が継続されておりますが、原油価格の低下や円高による輸入物価の低迷等により物価は低水準で推移しており、株価は横ばいの動きとなりました。

一方、食品包装容器市場と極めて関連性の深い食料品販売動向につきましては、百貨店、食品スーパーの売上が伸び悩む中、コンビニ業態の好調により足もと穏やかな回復傾向にはあるものの、依然として今後の見通しは不透明感が払拭できず、回復は緩やかなペースとなっております。また、7～9月における当社の原材料調達価格は、原油価格は若干強含みで推移したものの為替市場の円高傾向と相俟って、ほぼ安定的な価格で推移しました。

このような状況の中、地域営業強化策の一環として5月に実施した東北営業部の移転に続き、8月に広島の中

四国営業部を移転しました。新営業部に併設したキッチン、ショールームを活用し、より一層地域の取引先様への提案力強化をはかって参ります。

リサイクルPETシート製造事業(APETウエスト社)を合併・立ち上げし、リサイクルPETシートの安定的調達をはかり、厚生労働省発出の食品容器包装における再生プラスチック材料の使用指針及びPETトレイ協議会の自主基準に適合するリサイクルPET製品としての新たな環境配慮型製品「CHUO A-PET GREEN」(製品名略称C-APG)の販売を開始し新たな市場を開拓して参ります。

当第2四半期累計期間の業績は、中国事業における円高による円換算の売上減少の影響もあり、売上高が29,249百万円(前年同期比4.5%減)、営業利益152百万円(前年同期比77.2%減)、経常損益は為替相場の変動により為替差損402百万円を営業外費用に計上したこともあり経常損失354百万円(前年同期は444百万円の利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は425百万円(同363百万円の利益)となりました。

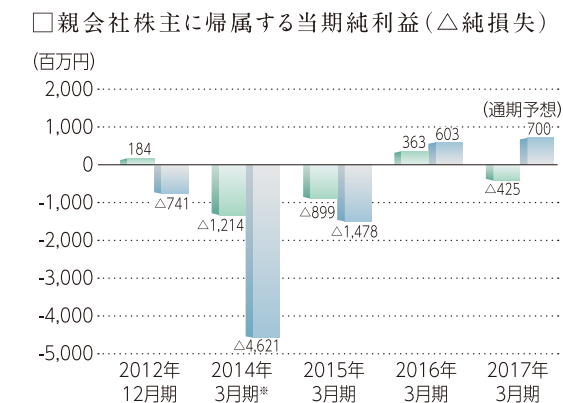
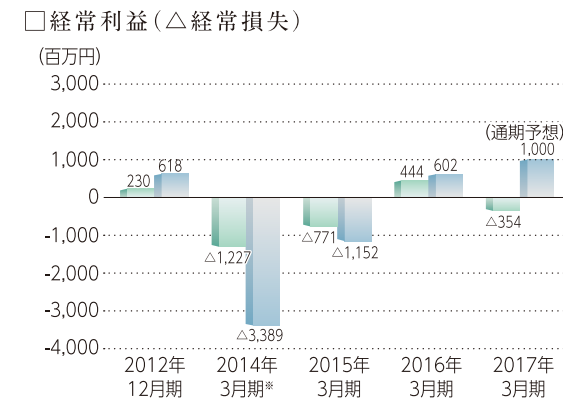
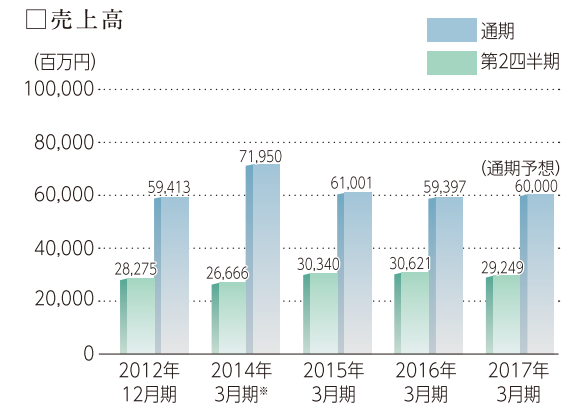
当中間決算における配当につきましては、直近までの業績を鑑み、誠に遺憾ではございますが見送りとさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともにご理解を賜りたく何卒宜しく願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

中央化学株式会社 代表取締役社長 水野和也

連結財務ハイライト



※2014年3月期は決算期の変更(12月31日を3月31日)に伴い、2013年1月1日から2014年3月31日までの15ヶ月の変則事業年度となります。
※上記決算期の変更に伴い、第2四半期の期間も変更となります。2014年3月期まで(1月1日～6月30日)、2015年3月期から(4月1日～9月30日)。

ショールーム / テストキッチン増設

— お客様とのチームマーチャンダイジング —

お客様の売場作りをシミュレーションできるショールームには、常時多数の製品アイテムをご用意していますので、実際に製品を見て、触れて、お確かめいただくことができます。

騎西ショールーム、東京オフィスショールーム/テストキッチンに加え、東北と中四国の両営業部にも新たにショールーム/テストキッチンを開設しました。

地域のお客様とのチームマーチャンダイジングをさらに深め、多種多様に变化する社会構造やライフスタイルの変化に対応していきます。



東北ショールーム/テストキッチン



騎西ショールーム



中四国ショールーム/テストキッチン



東京オフィスショールーム/テストキッチン

ロングライフ製品

— 食品の消費期限を延長 —

食品の消費期限を延ばすロングライフ製品を開発しました。容器内の酸素と窒素/炭酸ガスを置換・密閉することで、食品の酸化・菌の繁殖を抑制し、食品の鮮度保持を実現します。電子レンジにも使える容器を含め多くの製品をラインナップしています。



C-APG

— リサイクル PET 素材 —



PETボトルのリサイクル

C-APGとは

CHUO A-PET GREEN (略称C-APG)とは、PET容器の素材にリサイクルPETを用いた環境配慮型製品です。

PETトレイ協会の自主規制基準に適合した安全・安心な製品で、従来のA-PET (C-AP) 製品と同様、食品に直接接する用途に使用することが可能です。



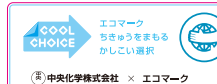
エコマーク
ちきゅうをまもる
かしこい選択



中央化学株式会社 × エコマーク



サラダ等向け新製品
トルク



中央化学株式会社 × エコマーク



PET 再利用品

新製品紹介

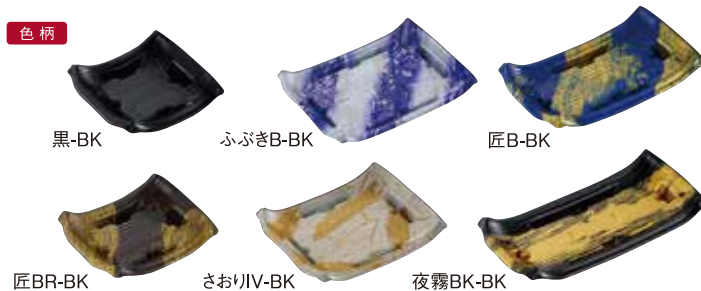
陶水



職人の思いを食卓へ

陶皿の厚みや模様を表現する本格派寿司容器「陶水」です。
幅広いサイズ、柄ラインナップにより、様々なメニューにお使いいただけます。

色柄



WRP



楽しさを売場から食卓へお持ち帰り!

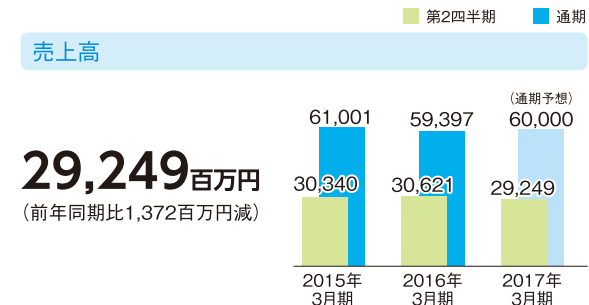
取っ手が付いているので、袋に入れずに持ち帰ることができます。
取っ手形状を活かしたピラミッド型の陳列で売場が華やかになり、お客様の目を惹きます。



連結財務諸表

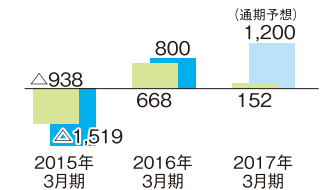
● 収益の状況(連結)

単位:百万円



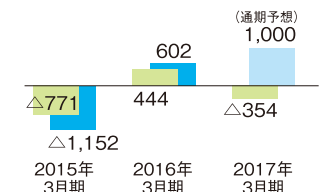
営業利益(△営業損失)

152百万円
(前年同期比516百万円減)



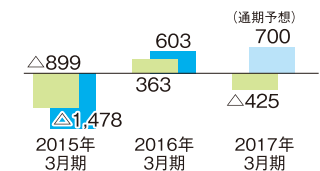
経常利益(△経常損失)

△354百万円
(前年同期比798百万円減)



親会社株主に帰属する当期純利益(△純損失)

△425百万円
(前年同期比788百万円減)



● 資産の状況(連結)

単位:百万円

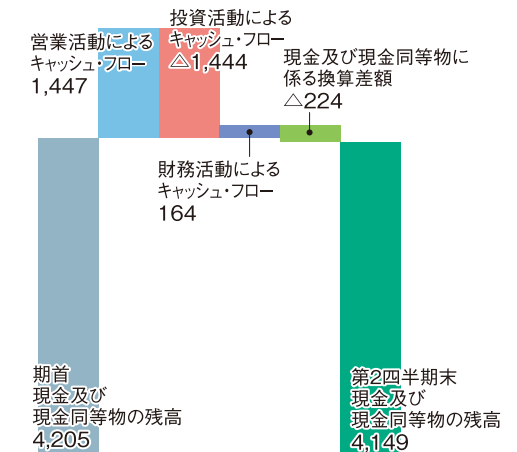
(2016年9月30日現在)



● キャッシュ・フローの状況(連結)

単位:百万円

(2016年4月1日~2016年9月30日)



※百万円未満は切り捨て